

下市町教育委員会だより

教育委員会から町民の皆様への情報通信



令和6年12月1日 第53号
奈良県下市町教育委員会
教育長 上東祥浩 発行

第2回学校運営協議会

～学校と地域の架け橋～

あきつ学園では、地域と連携し、より良い学校づくりを進めるため、第2回の学校運営協議会を開催しました。今回の目玉は、奈良県CSアドバイザーをお招きし、地域とともにある学校づくりに関する研修を実施したこと。研修では、地域とともにある学校づくりとは一体どのようなものなのか、そして、あきつ学園が目指す「自ら学ぶ子」を育むために、地域とどのように取組を進めていくか等の方向性について、深く掘り下げて熟議がなされました。アドバイザーからは、地域の方々の意見を取り入れながら、学校と地域が一体となって子どもたちの成長を支えていくことの重要性、とことん議論することの大切さ、具体的な取り組みのヒントなどをいただきました。

今回の研修で得られた知見をもとに、今後の学校運営協議会の運営に生かしていきたいと考えています。



教育講演会 『親子で防災』

～こども園～



▼11月20日(水)、こども園で『教育講演会』を開催しました。今年は、日本赤十字社奈良県支部の高倉様をお迎えし、『親子で防災』と題して、ご講演を行っていただきました。▼地震が起こった時に、こども園や家庭で「どうすればよいか」について映像を通して、わかりやすくお話を

していただき、親子で考えることができました。専門的なお話でしたが、園児たちは真剣に聞いていました。▼こども園では、万が一のための備えとして、本日のお話を踏まえ、避難訓練の実施計画を進めています。



楽しい英語教室

～こども園～

▼ALTのタラベラ先生が、魔女に仮装して、子どもたちに英語を交えながら「ハロウィン」についての話しをしました。子どもたちは、英語に興味津々。▼そして、ハロウィンの黒猫を使ったゲームをし、遊びの中で英語を使って、みんなで楽しい時間を過ごしました。▼幼少期から英語に触れ、親しむことは、英会話力を育むことにつながります。▼子どもたちは、次回の英会話教室をたいへん楽しみにしているようです。このような機会を増やしていければと思います。



職場体験

～あきつ学園～

▼あきつ学園では、キャリア教育の一環として、毎年8年生が職場体験学習を実施しています。▼生徒たちが、将来に夢や希望を抱き、その実現をめざし、職業生活に必要な基礎的な知識や技術・技能の習得への理解や関心、望ましい勤労観、職業観の育成は、必要不可欠なものです。▼今年は、8年生18名が、10月28日～30日の3日間、町内9カ所の事業所のご支援とご協力をいただき、体験学習を行いました。



12月4日～10日は人権週間です

▼相手との会話の

中で、何気なくつか
っている言葉が雑
になったり、一方的
に強い口調になっ



たりしたことはないでしょうか。その
ような時は自分の気がつかないうち
に相手の心を傷つけてしまっている
かもしれません。▼反対に「おはよ

う」「ありがとう」「がんばってね」な

どのひとと言で『ほっこり』と心が温まる雰囲気になることがあります。言葉は『言霊』と言われるように、相手と心が通じ合えたり、絆が生まれたり、より良い人間関係をつくったりもします。▼周りの人に勇気、優しさ、思いやりを伝えれる『ひとつのことば』を大切につかっていきたいですね。

ひとつのことばを	ひとつのことばを	やさしいことばは	きれいなことばは	ひとつのこころを	ひとつのことばは	ひとつのことばで	ひとつのことばで	ひとつのことばで	ひとつのことばで	ひとつのことばで	ひとつのことばで
美しく	大切に	やさしい心	きれいな心	持っている	それぞれに	泣かされる	楽しく笑い	心が痛む	頭が下がり	心かなして	けんかして

『ひとつのことば』

北原 白秋

秋みつけ ～あきつ学園～

▼あきつ学園1年生が、「自分たちの住んでいる下市町にはどんな秋があるのか。」を見つけるために、町内を散策しました。▼五感を使って、秋の特徴を見つけたり、自然の不思議さや面白さを感じたりして、自然の様子や特徴などに気づくことをねらいとして行っています。▼こども園に到着すると、ぞう組さんが出迎え、楽しく過ごしました。



『音楽鑑賞』 ～下市生活学校～

▼11月8日(金)、「音楽鑑賞」のテーマで講師として、大谷一仁先生をお招きし、第6回目の講座を開催しました。▼大谷先生のご指導のもと、『里の秋』『遠くへ行きたい』『ともだち』『虹と雪のバラード』『冬景色』『津軽海峡冬景色』の6曲を熱唱しました。

▼みんなで歌声を奏でると、不思議な一体感で、心がひとつになりました。



スポーツフェスティバルしもいち2024実行委員会

▼関係団体の多大なご支援により長年にわたり開催した『町民体育祭』から『スポーツフェスティバルしもいち』となり、名称だけではなく、子どもから高齢者までの多世代参加型のフェスティバルに様変わりしました。▼11月22日(金)には、実行委員会を開催し、本年度の総括を行い、委員の皆さまから貴重なご意見をいただいたところです。▼また、地域の皆さまからのご意見等がございましたら、大会運営の参考にさせていただきますので、各地区の体育委員にお伝えください。▼来年度も多くの町民の皆さまをはじめ、関係者の方々のご参加を心からお待ちしております。



▼毎年、その年の世相をあらわす一文字の漢字が12月の中旬に発表されます。▼1995年に始まって以来、漢字の素晴らしさや奥深さを伝えてきた同行事は、2024年で30回目を迎えます。▼Webサイトからの応募が、12月9日(月)までのこと。さて、今年はどんな漢字が選ばれるでしょうか？

税

2023年の漢字

ご意見・お問い合わせは…

下市町教育委員会事務局

☎ 0747-52-1711

FAX 0747-52-5159

✉ kyoit@town.shimoichi.nara.jp